



第4回 環オホーツク海国際シンポジウム

環境と水産資源の持続可能性 ～中国と北海道の研究協力に向けて～

日時 平成21年3月24日(火) 13:00～17:15

場所 北海道大学学術交流会館小講堂 (札幌市北区北8条西5丁目)

入場無料

プログラム

13:00～開会挨拶

北海道大学副学長・理事 本堂 武夫
北海道開発局開発監理部次長 森田 康志

13:15～シンポジウム

○ 漁業から見たアムール川の環境変動

中国水産科学研究院教授 劉 海金

○ 揚子江と珠江の環境変化が水産業にもたらす影響

中国水産科学研究院教授 李 継龍

○ 中国における環境協力(仮題)

国際協力機構(JICA)東・中央アジア部次長 加藤 俊伸

15:30～15:45 休憩

15:45～

○ “巨大”魚付林の保全

～アムール川とオホーツク海・親潮域のつながり～

総合地球環境学研究所／北海道大学低温科学研究所准教授 白岩 孝行

○ オホーツク海の環境が日本のサケに及ぼす影響

北海道大学水産科学研究院教授 帰山 雅秀

司会進行 北海道大学低温科学研究所教授 江淵 直人

※ 使用言語：日本語、中国語(日本語同時通訳あり)

- 参加ご希望の方は、「環オホーツク海国際シンポジウム参加申込」と明記し、氏名、所属(会社・学校等名)、役職、連絡先を記載の上、下記までお申し込みください。

E-mail: office1@sustain.hokudai.ac.jp FAX: 011-736-5859

- お問い合わせ／北海道大学「持続可能な開発」国際戦略本部(武村、田中)

TEL: 011-706-2093, 2915

国土交通省北海道開発局開発監理部開発調査課(染井、千田)

TEL: 011-709-2311(内線 5452, 5453)

主催：北海道大学「持続可能な開発」国際戦略本部・国土交通省北海道開発局